SK実験の背景事象となる環境中の放射性ラドンを低減するために，神岡坑内の環境中のラドン濃度を測定している。大気中ラドン測定用に容量1Lの小型ラドン計とRaspberryPiによるデータロガーを開発し，坑内33台SKエリアに13台設置した。ラドン濃度の多地点同時測定により坑内の大気の挙動を観測している。